



「任意後見サポーター®」養成講座～
任意後見を正しく知って、
認知症に事前準備しよう～

第10期第10回
2019.7.18

「総括」を行ないました。

2019年7月18日（木）

最終回となった第10回は、「講座総括」を行いました。
弊協会理事長 佐々和亮氏を話し手に、「任意後見」のおさらいをいたしました。

講座内容は、

- ①修了証、サポーター証確認、②県のアンケートへの回答、
- ③グループ討議総 / アンケート講評、④ワンストップサポート手順、
- ⑤終わりにです。

②の「グループ討議」のまとめは、7月11日に行われた「グループ討議」の意見を佐々理事長がまとめて発表いたしました。中には斬新な意見もあり、今後の講座開講に大変参考になりました。

③の「ワンストップサポート手順」は、100件以上任意後見契約のお手伝いをされてきた佐々理事長の入り口から出口までをまとめて受講生の皆さんに伝授いたしました。

ポイントや注意しなければならないこと等、サポートするにあたっての心構えなども教えていただきました。

⑤の「終わりに」では、任意後見を受任するにあたって大事なことは「愛」ということや、「自分の老後に対して想像力を働かせること」すなわちそれが、自分を「危機管理」する入り口となることを教えていただきました。自分が認知症になったら、困ったり悲しむのは家族や大切な人ということを想像することが大切だと思いました。

認知症を自分事にすることが周りの人に迷惑をかけないことなんだとつくづく感じました。

受講生の皆さん！3か月間、最後まで真剣に受講いただきありがとうございました。

ご活躍を期待しております。

理事長：佐々和亮

理事：慶田康男

理事：加賀雅典

事務局：秋元美香利

